様式３（2015.06改）

作成日　令和　2 年　8 月　30日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395700251
事業所名	グループホームうのさと茜邸

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	地域交流の一環として、篤志家によるボランティアが来訪している。施設内に適切なスペースを有しており、三味線、ギター、ハーモニカ演奏等行われている。夏祭りは近所にチラシで案内して催した。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は2ケ月毎に適切な回数で開催している。会議へはガイドラインに準じた方がたが出席している。特筆は毎回利用者及び家族が数名出席しており、利用者、家族の意見聴収の場にもなっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の福祉課－社会高齢係とは更新手続きの度に訪問している。ホーム職員の中に介護認定調査員の資格を有している者もおり、必然的に連携している状態である。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	利用者は地元出身者が多く、家族が面会に来ることが多い。その時が意見等を聴く機会と考え、生活用品過不足状態等を伝えながらコミュニケーションに努めている。 運営推進会議にも利用者家族が出席しているので、意見を聴く様に努めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○